

最高の品質を目指して生産

令和3年度 いちほまれコンテスト 最高賞受賞

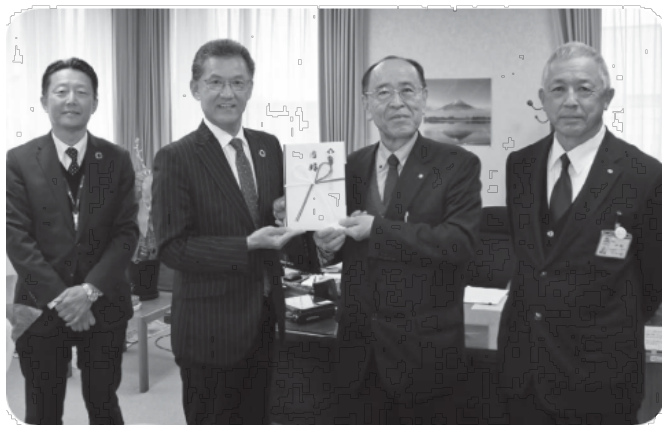
11月20日(土)、ふくいブランド米推進協議会が品質・食味にすぐれたいちほまれ生産者を表彰する令和3年度いちほまれコンテストにおいて、南越前町の認定農業者である野村浩治さん(荒目)がエコ栽培米部門最高賞を受賞されました。野村さんは、エコ栽培米や特別栽培米の生産に熱心に取り組まれています。



公益財団法人

福井銀行教育福祉財団 教育機材贈呈式

11月24日(水)、教育の振興および福祉の向上を支援する公益財団法人福井銀行教育福祉財団から、湯尾小学校、今庄小学校、河野小学校に、教育機材を寄贈していただきました。福井銀行 湯浅徹取締役兼代表執行役専務から目録を手渡されると、岩倉町長は「ありがとうございました」とお礼を述べました。



(写真左から) 矢部寿之南条兼河野兼今庄支店長、湯浅徹取締役兼代表執行役専務、岩倉町長、上田教育長

南条農産物等直売組合 寄付金贈呈式

12月14日(火)、南条農産物等直売組合の山本久和元組合長ほか2名が役場を訪れ、山本元組合長から岩倉町長に寄付金500万円の目録が手渡されました。南条農産物等直売組合は、平成16年11月に地産地消の推進等地域農業の振興を図ることを目的に発足し、南条農産物等直売加工施設「四季菜」の指定管理者として17年間活動し、地域農業の振興に大きく貢献されました。この度、今後も農業後継者の育成や農業振興の一端を担いたいとの思いから、温かいご寄付をいただきました。



(写真左から) 丸岡幸男元理事、岩倉町長、山本久和元組合長、山内博初代組合長